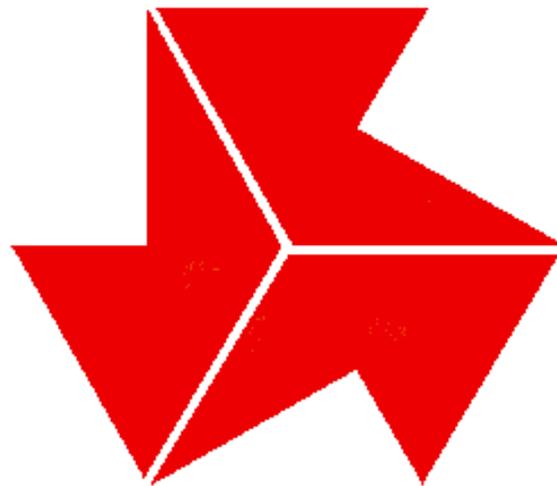


平成30年度 熊本県高等学校総合体育大会
第22回熊本県高等学校ヨット競技大会
兼全国高校総体ヨット競技九州地区予選会・
全九州高等学校ヨット競技大会予選会

実 施 要 項



主 催 熊 本 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
熊 本 県 教 育 委 員 会
後 援 宇 土 市
宇 土 市 教 育 委 員 会
主 管 熊 本 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ヨ ッ ト 競 技 専 門 部
熊 本 県 セ ー リ ン グ 連 盟

- 1 大会名 平成30年度熊本県高等学校総合体育大会
第22回熊本県高等学校ヨット競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 宇土市・宇土市教育委員会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟ヨット専門部
熊本県セーリング連盟

5 期日・会場

(1) 開会式 日時 平成30年5月26日(土) 10:00
会場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500

(2) 競技 日時 平成30年5月26日(土)～5月27日(日)
会場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500

5月26日 (土)	9:00～10:00 受付 10:00～10:30 開会式 10:30～11:00 帆走指示書説明 13:30 第1レーススタート予告信号予定時刻 引き続き 第2・第3レース
5月27日 (日)	9:30 第4レーススタート予告信号予定時刻 引き続き 第5・第6・第7レース 15:30 閉会式

(注) 天候その他の事情により、時刻を変更することがある。

(3) 閉会式 日時 平成30年5月27日(日) 15:30
会場 宇土マリーナ (宇土市下網田町)
TEL (0964) 58-4500

6 競技種目

- 【420級】
男子・女子
- 【FJ級】
男子・女子
- 【レーザーラジアル級】
男子・女子
- 【シーホッパー級SR】
男子・女子

7 競技規則

- (1) 本大会は2017～2020年国際セーリング競技規則（以下RRSという）および各クラス規則に定義された「規則」を適用する。ただし、いずれの規則も帆走指示書によって変更されたものを除く。また、いずれの規則も帆走指示書と矛盾する場合は、帆走指示書を優先させる。
- (2) RRS 4 2（推進方法）の違反に対してRRS付則Nを適用する。
- (3) RRS付則D（チーム・レース競技規則）は適用されない。
（帆走指示書は5月26日に配布する）

8 競技方法

- (1) ソロ競技は、1艇1チームの競技であり、420級とFJ級では1艇につき4名以内、シングルハンダー級では1艇につき2名以内の選手登録とする。420級およびFJ級のチーム内での各レース毎のスキッパーとクルーの分担は任意である。
ただし、チームの編成上やむを得ない場合、420級・FJ級の男女混合チームのオープン参加を認めるが、表彰の対象にはならない。
- (2) レースは男女・種目別（状況次第で男女同時スタートもありうる）に全7レースを行う。ただし、それぞれの種目でレースが1回以上成立すれば、該当する種目は有効である。
- (3) 各種目毎、成立したレースが4回以下の場合、すべてのレースの得点の合計とし、5レース以上完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外したレースの得点の合計として、順位を決定する。
- (4) 順位は、男女種目別に決定する。男女同時スタートであっても、先頭艇における、フィニッシュ時刻、フィニッシュ順位、レース終了時刻も全て男女別に記録される。
- (5) RRS 4 2違反に対し、付則Pを適用する。
- (6) ダブルハンダー級（420級もしくはFJ級）のデュエットの得点は、上位2艇のソロ競技における得点の合計とする（ダブルハンダー艇が1艇しかいない場合は最下位の仮想艇を1艇設けてその得点を加え、2艇分の得点にする）。順位は合計得点の少ない学校を上位とするが、同点の場合は、構成する最上位艇の順位を比較し、上位艇の学校を上位とする。それでも差がつかない場合は、最終レースでより上位だったチームを上位とする。
- (7) 学校対抗順位は、ダブルハンダー級のデュエットの競技得点とシングルハンダー級の競技得点の合計の少ない学校を上位とする。
- (8) 本大会のプロテスト委員会はRRS 89（b）による。
- (9) 使用する艇は、学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、日本FJ協会、日本420協会、日本レーザー協会および日本シーホッパー協会の公認標準艇でなければならない。
- (10) 使用するセール番号は、参加申し込みの時に登録したもので、同一セール番号を複数の艇に使用することはできない。なお、登録以降の変更は認めない。ただし、破損があった場合は予備セールを使用してよい。予備セールの計測は必要に応じて行う。予備セールの番号も登録したものと同一でなければならない。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在学する生徒であること。
- (2) 選手は、県高等学校体育連盟に加盟している生徒であって、平成30年度日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (3) 年齢は、平成11年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 出場校のチーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数合同チームによる参加
 - ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
 - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。

- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、専門部で調査し、県高等学校体育連盟会長に諮る。
- (7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準じる。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たし、かつ、県高体連が承認した生徒を、「大会参加資格の別途に定める規定」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)ただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在学する生徒の出場は、3学年までの年齢19歳未満の者に限る。(同一学年の参加は同一競技、1回限り)

10 参加制限

- (1) 1校あたりの出場艇数は男女・種目別3艇以内とする。
- (2) 艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一の選手を登録することはできない。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督、コーチは校長が認めたる指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(障害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

12 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 大会プログラムへ掲載する
 - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある
 - ウ 競技場内外の掲示板等に掲載されることがある
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開することがある。

13 参加申込

- (1) 申込期限 平成30年5月9日(水)
- (2) 申込先 〒869-0454
熊本県宇土市古城町6-3
熊本県立宇土高等学校 國武 弘明 宛
TEL 0964-22-0043 FAX 0964-22-4753

- (3) 申込方法
別紙申込書により申し込むこと。

1.4 参加料

- (1) 1人 500円
- (2) 納入方法は、参加申込と同時に最寄りの郵便局払込用紙を用いて下記口座に払い込むこと

口座番号	17180-20357231
加入者名	熊本県高体連ヨット専門部

1.5 表彰

種目別に3位まで表彰する。

1.6 計測

- (1) 国際FJ級規則5(計測)(7)により、レース委員会の裁量で計測を行う。
- (2) 各艇は、計測証明書を掲示すること。

1.7 参加上の注意

- (1) 参加選手は、当該校の教員が引率するものとする。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参する。
- (3) 抗議旗、ライフジャケット(十分浮力のあるもの)及び必要備品等は各校から持参すること。
- (4) 開会式・閉会式には各校ごとに統一した服装で参加すること。
- (5) 開会式・閉会式には、校旗または部旗を持参すること。

1.8 出場権獲得

次種目・階級の上位チーム艇が九州大会兼全国大会予選会の出場権を得る。
本県より出場できるのは、FJ級男女各2艇、420級男女各2艇、シングルハンダー級男女各6艇とする。
ただし、1校あたりの出場艇数は、男女それぞれ、FJ級1艇以内、420級2艇以内、シングルハンダー級3艇以内である。